

～子育て家庭のみなさんへ～

県内の新型コロナ感染状況が思わしくない不安の中「感染拡大特別警報」の発令には、気持ちが引き締まるこの頃…。《うつさない、うつらない行動の徹底》を心がけて、生活範囲がこれ以上の抑制とならないことを願うばかりです。みなさん元気にいきましょう！！

さて、いちい子育て支援センターでは、以前に実施していた「きらきらひろば」を再開することにし、今月3回目の会を予定しています。お歌の世界に親御さんのあたたかな声や優しい気持ちとぬくもりが加わり、幸せな時間が流れていることがお子さんたちの表情から伝わってきました。受け取り手の親御さんたちも小さな手を取りポーズしたり、向き合ってみつめあったり、ぎゅ～と抱きしめてあげたり、「高い高い」や「こちょこちょ」でキャッキヤと喜ぶかわいい声に、お子さんの様々な表現や表情を感じとり、それらをお土産に持ち帰られたことと想像します。軽快な話し手の運びと音楽の力も手伝って『親子で一緒に』って楽しいな！』が、子育て時間を頑張るあなたの心のエッセンスにお役立ちできたらとそっと願っています。よかったら、あなたのかわいいお子さんをお連れになって遊びにいらしてくださいね。

水たまりで遊んでくるね♪



長靴、いいね！！

ままごとコーナーのひとつより

6月

いちい子育て支援センター

繋がる

～おたより～

第3号

～きらきらひろばの様子～



手遊びやミニゲーム、お話を見たりします。小さなお子さんも参加できますよ☆(予約制)

お問い合わせ、お待ちしております♪

～絵本の紹介～



『おかあさんのかさ』より

～コロナ対策～

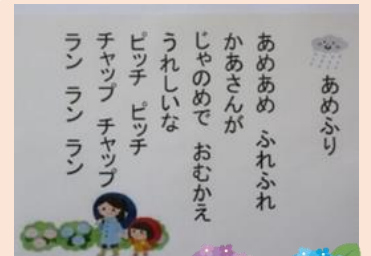
- ★マスク着用
- ★手洗い
- ★換気
- ★ソーシャルディスタンス

ホッとなごんで心の健康

～作ってみよう♪～



～歌ってみよう♪～



☆栄養士による食育コーナー☆

梅雨に入ると気温・室温が上がり、食中毒が発生しやすい環境になります。乳幼児期は抵抗力が弱く少量の菌でも食中毒を起こしてしまうので、食品の取り扱いに十分注意していきましょう。

《食中毒予防の三原則》

- ・食品に細菌をつけない(清潔にする)
- ・細菌を増やさない(食品を早く冷やし、早く食べる)
- ・細菌をやっつける(加熱する)



家庭でできる食中毒予防のポイント

- ・食品の加熱は十分に行う
- ・手をこまめに洗う(トイレ後、調理前後、生の肉魚に触れた後)
- ・生の肉魚を切った包丁やまな板は、すぐに洗い熱湯で消毒する
- ・調理前後の食品や、作り置きしたものは室温で長く放置しない
(ただし、冷蔵庫に熱いまま食品を入れない)
- ・生鮮食品はできるだけ保存バッグに入れ冷蔵庫に入れる

月1回 栄養相談 9:00～11:00 実施

わからないことや悩んでいること等、どんなことでもOKです！

(詳しくはHPをご確認ください)